

成長中の脳にも大切！



子どもの睡眠

子どもにとっての睡眠の役割や、理想的な睡眠時間などについてお伝えします。

— 様々な不調の原因は「睡眠」？！ —

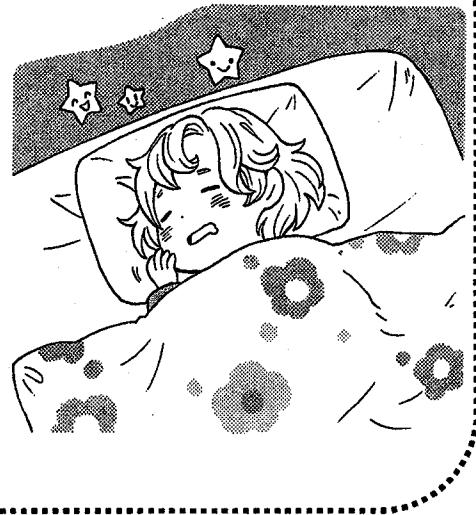


毎朝ぐずってなかなか起きない・毎晩なかなか寝てくれない・便秘がひどいなど、子どもの様々な不調は睡眠の量や質の問題と関連している可能性があります。成長中の子どもにとって睡眠はとても大切です。子どもがぐっすりと眠れるように、毎日の生活を見直してみませんか。

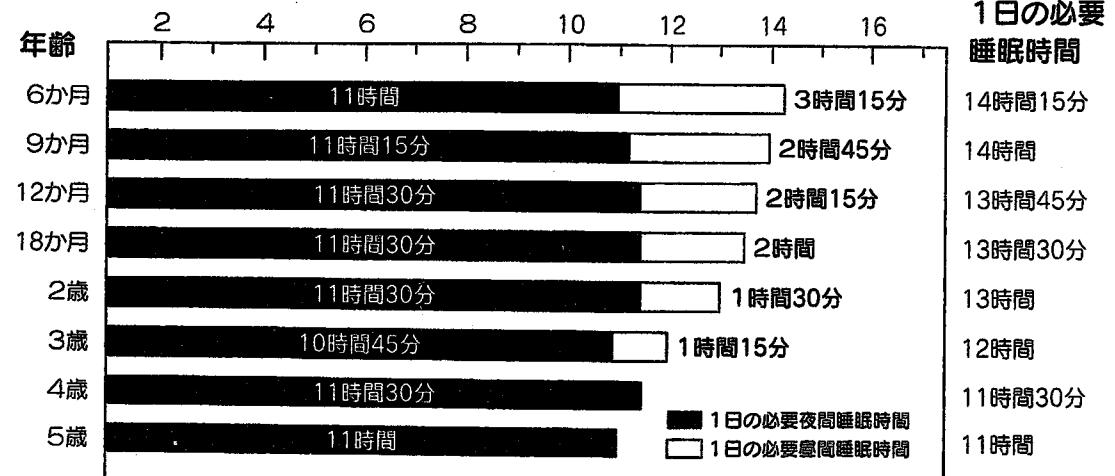


人はどうして眠るの？

睡眠は、命を守るために必要な生理現象です。慢性的な睡眠不足は命にかかわります。睡眠には脳の深い部分が休んでいる状態の「ノンレム睡眠」と起きている時と同じような脳波を示し、活動に活動している「レム睡眠」があります。ノンレム睡眠中は、脳と体の疲労回復や成長 ホルモンが大量に分泌されています。レム睡眠中は、記憶の整理と固定が行われています。ノンレム睡眠とレム睡眠を4、5回繰り返すと十分な睡眠時間をとっているといえます。



子どもの理想の睡眠時間は？

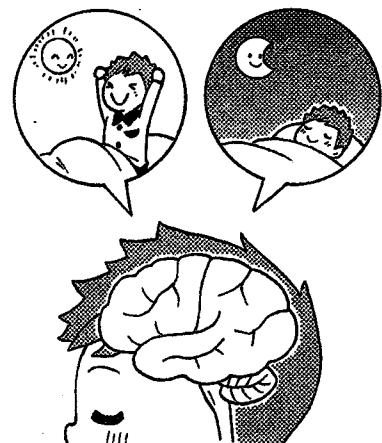


(R.M.Kliegman et al. Nelson Textbook of Pediatrics, 19th ed, Saunders, 2011より、成田奈緒子先生改変)

2021年「ほけんニュース1月号(第443号付録)」より掲載

《 脳を育てる正しい睡眠 》

正しい睡眠とは、「年齢に合わせた十分な睡眠時間をとること」と、「太陽が沈んでいる間は眠ること」です。そしてこれが習慣として身についていることが大切です。乳幼児期は、五感からの刺激が脳の育ちに必須です。特に重要なのは、朝は明るい・夜は暗いという太陽のリズムに従った脳への繰り返しの刺激です。規則正しい刺激で睡眠の習慣が確立され、体内時計が正常に動きます。規則正しい睡眠は、脳の土台をつくる刺激となります。



安心して眠れる いろいろなおやすみの儀式

おやすみの儀式に決まりはありません。それをすることで「これで安心して眠れる」と思えることが大事です。どんなことをすれば安心して眠れるか、家庭で考えてみませんか。

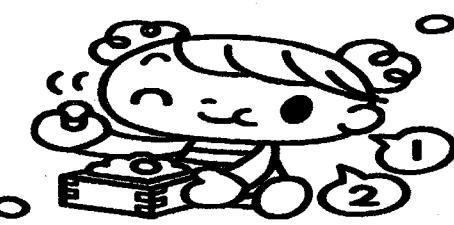
★ おやすみの儀式の例 ★

- ・パジャマに着替える
- ・歯を磨く
- ・明日の服を準備する
- ・明日の持ち物の準備をする
- ・家族にお休みを言う
- ・お気に入りの絵本を読む
- ・お気に入りの音楽をかける
- ・電気を消す など



◆2月の子育てひろばの予定◆

- 2日(火)「豆まきをしよう」
- 9日(火)「手作りおもちゃであそぼ♪」
- 16日(火)「ポンポン♪たんぱあそび」を予定しています。
- ※詳細は、次回の「みんななかよし」または、双葉保育園ホームページ・携帯掲示板「はなまる連絡帳」をご覧ください。



発行:令和2年12月27日 双葉保育園(担当:満田) 浜玉町浜崎392-2 TEL56-8385